

11-12

池田・落語みゆーじあむ  
(池田市立上方落語資料展示館)

かみ落語

桂文枝

つながってゆく  
と

縁

夢



第九回社会人落語日本一決定戦

総集編

【TOPICS】桂文枝大会総括 / 第9回ファイナリストインタビュー



一落語に染める、この人生一 関大亭 寛蔵

決勝進出発表で私の名前が呼ばれた時は実感が湧かず、まわりが盛り上がっている光景を他人ごとのように見ていました。「まさか決勝に行けるとは」そんな心持ちでした。「茶漬間男」に登場する能天気な主人公を明るく描けるように試行錯誤を重ね、予選会の前日、予選当日、そして決勝日までカラオケボックスにこもって追い込みをかけ、高座に上がらせていただきました。副賞でいただいたどん兵衛を落語仲間におすそ分けして喜んでもらったので良かったです。なんとか決勝に残ることはできませんでしたが、これからはさらなる高みを目指し日々精進していきます。

出棺の時は所属団体の法被を着せてもらって、出囃子で見送ってもらえる、そんな人を目指したいです。

一参加して、ああ良かったー！ ひろっちちゃん「世帯念仏」

高座にあがっている時は、主婦でも、母でも、妻でもなく、自分自身が輝ける幸せな時間です。聴いてくださっている方と同じ物語を共有していると、幸せな気持ちでいっぱいになります。また落語を通じてたくさんのお友達もでき、予選会では、そんな方々と再会できることを楽しみにしていました。決勝進出が決まって、友達が喜んでくれたので凄く嬉しかったです。新聞に載せて頂き、近所の方から「おめでとう」と言っていたいたり、うちの子どもたちにチキンラーメンを持って帰ってあげられたので「ああ良かった。」と思いました。

これからも稽古に励んで、登場人物の気持ちに寄り添いながら、たくさんの方に笑ってもらえるような落語ができるようになったらいいなと思っています。

一役者と落語の相乗効果でー 天満家 演達「昭和任侠伝」

私は普段、役者をしています。芝居と落語は、“演じる”という部分で共通するところはありますが、やはり落語は独特の世界観や、不思議な魅力を持っていると感じますね。若さを前面に出しながらも、若者言葉になりすぎないようにと気を付けながら演じました。役者をやっているおかげか「声がいい」と言ってくることがあるのですが、決勝審査員の先生からも「声を通して聞きやすかった」と評価していただき、「声で伝える」ということを大切にしていこうと思えました。お客さんも出演者も、全員が落語の虜となっている人たちばかりの、大会の空気感が何とも言えない体験でした。今後は役者として、皆さまと落語を身近にする架け橋になれるよう、落語に触れあえる機会を見つけていきたいです。



ファイナリスト インタビュー

※年齢は2017年10月1日時点での表記です。

# 戦 予選会 9月30日(土) 決勝戦 10月1日(日)

「予選会」という断をす  
愛宕神社まで参詣  
した。気合を入れ  
では、非常に楽し  
でき、結果発表で  
時は大変嬉しな  
方「怖い、緊張  
思いもありました  
に「一生に一度あ  
と。もっと光栄に  
」と言っていた  
できました。大会  
、周りの皆が私以  
て、こそばゆい思  
っています。自分  
やっていて、好き  
しいと思える断を  
し、自分が面白い  
思っているところ  
ウケた時には落語  
をやっている  
良かったと思  
います。  
歳を重ねても、  
ずーっと落語を  
続けていき  
たいです。

「もう若手ではありません」  
茨城県 横田 真吾 会員 No. 304

前回大会で決勝に残らせていた  
きましたので、今年は無いと思っ  
ていました。名前を呼ばれた時は  
驚きで、息が止まるようでした。  
決勝ではマクラ無し、本題だけの  
「真っ向勝負」で臨み、3位という  
結果。本当に身に余る光栄です。  
大会後にはたくさんのお祝いを  
いただき、自分を支えて、応援し  
てくださる方々がいるということに  
改めて気づかされ、感謝の気持ち  
でいっぱいです。今回の決勝進出  
者の中では私が最年少でしたが、  
もう若手という意識はありません。  
むしろ油の乗った30代の勢いと  
貫録と説得力も身に付けなくては  
いけないと思っているので、この  
結果に満足せず、何年かかっても、  
高い意識で天下  
を目指します。  
それが応援して  
下さる方々への  
私なりの恩返し  
だと思っています。



第三位

「ぶつかった」「言葉の壁」  
茨城県 馬場 長太 会員 No. 305

古典落語「金明竹」を  
佐賀井に改作して挑んだ今  
大会。決勝戦という大舞台で自  
作の落語を演じるという一つの  
念願が叶いました。しかし「言  
葉の壁」といいますか、佐賀井  
が通じないのがショックでした  
ね。断の肝である佐賀井の言  
立てが、まったく通じていな  
かったようで、今後の課題とし  
ていきたいです。しかし、終演  
後に舞台袖で文枝師匠から「惜  
しかったで」と、ほそっと仰っ  
ていただいたことが何よりうれ  
しかったです。「記録には残らな  
くても、記憶に残る落語」をモ  
ットーにしています。今後も「自  
分自身が楽しいかどうか」を  
念頭に置きながら、新作落語を  
作ったり、好きな古典落語を覚  
えたりして、  
気負わずに  
落語に取り  
組んでいき  
たいです。



「共有したい、この出会い」  
茨城県 若田部 真紀 会員 No. 306

私より上手い方はた  
くさんいらっしゃいま  
すので、「お客様に楽しんで  
いただける断は何だろう？」  
と考え、少しでも自分の長所  
が活かせ、パツと光る瞬間  
のありそうな断を選びました。  
予選会では出番が最後でした  
ので、残ってくださったお客  
様に感謝しつつ、寄席を締め  
くくる気持ちで、気持ちよく  
やらせていただきました。決  
勝に残ったことで、知り合い  
にとっても喜んでもらったので、  
また頑張っていこうと、改め  
て思いました。この大会では、  
新しい女性落語のあり方を見  
せてくれる社会人の方々毎年  
出会い、とても刺激を受け  
ています。今後はこの出会い  
を独り占めするのでは無く、  
多くの方が大会に出場してく  
ださるよう働きかけ、私と同  
じ出会いと、興  
奮と喜びを、1人  
でも多くの方に  
体感して貰い  
たく思いま  
す。



平成二十九年

「宝物をいただきました」富山県 寺岡 朋未 高砂/43歳

「誰も私のことを見に来ていて訳ではない。ウケなくても誰も私のことは覚えてない!」そんな吹っ切れた気持ちで臨んだ今年。子どもの幼稚園入園記念に作った創作落語で挑ませていただき、予選会は雰囲気の良い会場で楽しんでやれました。まさか決勝進出とは思わず、驚きで固まってしまいましたが、決勝戦でも文枝師匠からありがたいアドバイスをいただき、この経験は一生の宝物です。

楽しんでいただくだけでなく、メッセージも伝えられるような落語を目指して、普段は振り込め詐欺や認知症をテーマにした創作落語をやっております。「でも、みるみるは古典落語も面白いんだよ!」そんな言葉が聞けるようになるため、これからも腕を磨いて参ります。

市長賞

# 第九回 社会人落語日本一決定

「磨き続けた大好きな噺」大阪府 松岡 好美 高砂/56歳

予選会の出番がトップでしたので、絶対に選ばれないと思っていました。その分リラックスして挑めたのか、よく笑っていただき、とても楽しく、スッキリした気持ちでした。決勝に選ばれた時は「ウソやる!?!」という思いで、あとは夢の世界でボーっとしてしまい、気づけば決勝戦も終わっていました。私はとにかく自分の好きな噺をやるようにしています。そして今回の「四人癖」が一番好きな噺なんです。2年半前からやっている噺でして、「何回聞いても面白い」と言っていたら磨いてきました。だから大会が終わって、お客さんから「四人癖をされた方ですよね?」と、ネタを覚えて声をかけていただけたことが本当に嬉しかったですね。

満腹亭 いち福

「四人癖」

できればもう1度、夢舞台に立たせていただきたいです。次は入賞!

「落語をずっと続けたい」大阪府 荻野 典子 パートタイム/55歳

浪遊亭 春乃

「いらちの愛を語り」

「いらちの愛を語るにあたって、に行き参りまして挑んだ予選会く演じることが名前が呼ばれたたです。その一する~」というが、共演者の方るかないかのこ思った方がいき、落ち着いてが終わってから上に喜んでくれたいをか染演とて



優勝

「夢が叶ったんちやうかなと」

「宿題(桂三枝作)」

喜怒哀楽

「宿題(桂三枝作)」

この大会に出場するのも今年で七回目。落語を通じて色んな職業、地域の方と知り合えるのが魅力的で、毎年参加しています。これまでは、ずっと古典で出ていたんですけど、4月から校長先生になったので教育に関するネタをやりたいなという思いで「宿題」という斬を選びました。

決勝ではよく笑っていたのですが、他の方の落語を袖から見て、私はまだまだやなと思っていました。だから結果発表で名前が呼ばれた時は本当に夢を見ていたように感じた。文枝師匠から「職業と題材がマッチしていた」というようなお言葉をいただきました。小学生の頃から、押し入れのふすまを外してステージにして、両親にお客さんとして座ってもらって、小断を披露したりしていました。中学でも教卓の上に座って友達の前でやったりしていましたね。その頃に出会った素晴らしい先生たちに憧れて教師の道を目指しました。落語家になりたいという思いもあつたんですが、それ以上に先生への憧れが強かつたんです。今となっては、教師になるという夢が叶い、平日は学校で仕事をし、週末にはあちこちで落語をやらせていただいているので、「両方の夢が叶ったんちやうかな」と周りの方から仰つていただいていますね。

以前、東日本大震災の一年後に岩手県の仮設住宅で落語をやらせていただいた



九代目名人  
Champion Interview  
インタビュー

いたことがあります。そこでおぼあちゃんから「震災の後、笑ったことなかったんですよ。今日は久しぶりに心から笑ったよ。」と言っていたことが、今までで最高に嬉しかった瞬間です。

名人の称号をいただいたからといって、何も変わることはないと思っています。これまで通りに地道に

続けて、一人でもたくさんの方と笑いを共有していきたいと思つてます。

優勝させていたただいたんで、来年からの大会には出場できないんですよ。それだけが寂しいです。



総括 桂文枝

人間性を出す訳ですけれども、それぞれに上手く個性が出ておられました。



まさか学校の校長先生が出てくるとは思いませんでした。賞状を家に大切に飾っていただけると聞いてうれしく思いましたね。社会人落語は、ネタ選びも大切になってきますので、自分の個性や芸を一番活かせる斬は何か。その選び方が、校長先生は非常に賢かつたなと思えます。それは素晴らしいことです。

皆さんを惹きこんだし、校長先生という立場をうまく利用してやられていました。普段の子供との触れ合いが愛情に溢れてたし、ネタへの入り方もスムーズでした。子どもに教えるくたたりには迫力がありませんでした。

2位の方の古典落語も、明るくてよかつたですね。プロがやってきた「世帯念仏」とは違う、オリジナルのアイディアも良かつたと思います。あとはちょっとした間を勉強していただければ。3位の方は、堂々ときっちりやっておられて、その中にも工夫を感じることができました。市長賞の方は、出番がトップという

ことで前日から緊張されていたようですが、落ち着いていたし発想もおもしろかつたと思います。落語というのは覚えてやればいいというものではなくて、その人の個性。すなわち人間性を出す訳ですけれども、それぞれに上手く個性が出ておられました。

落語の「上手さ」は、ネタを機械のように喋るということではありません。「上手さ」というのはその人の個性をいかに出せているかという部分。主婦の方なら、家庭のことであるとか、出来事を活かしてやっていたら、ひとつのネタを1年間かけて練り上げることができるとは、さらにレベルアップして、色々な職業の方にこれからも出ていただけると期待しております。また自分だけで考えていても発想が固まってしまうと思つたので、我々プロの落語会にもぜひ足を運びください。

大会はいよいよ来年10回を迎えます。参加される皆さんには、社会人らしい、それぞれ生活の中から得た笑いや間を活かしながら、ネタを勉強していただきたいと思つています。

またこのような素晴らしい大会を開催する機会をいただいた池田市長、また池田市民の皆さまに深く感謝いたします。みなさん、また来年も池田で会いましょう！

## また来年 池田でお会いしましょう!

- 予選 出場者一覧**
- 予選審査員: 笑福亭呂鶴、笑福亭枝鶴、桂米平、桂花団治、桂三風、林家うさぎ、市民審査員六名
  - 決勝戦審査員: 大会統括桂文枝、桂きん枝、難波利三、日高美恵、凱旋落語万年堂、きさ馬、大会実行委員長、池田市長、倉田薫

都道府県別	人数	年代別
北海道	1名	二十代
青森県	1名	三十代
宮城県	2名	四十代
山形県	3名	五十代
福島県	1名	六十代
茨城県	2名	七十代
栃木県	1名	八十代
群馬県	4名	九十代
埼玉県	4名	その他
千葉県	4名	
東京都	23名	
神奈川県	4名	
富山県	5名	
福井県	2名	
長野県	1名	
静岡県	1名	
愛知県	3名	
三重県	1名	
滋賀県	2名	
京都府	10名	
大阪府	47名	
兵庫県	19名	
奈良県	3名	
和歌山県	1名	
岡山県	3名	
広島県	5名	
山口県	1名	
香川県	1名	
愛媛県	1名	
高知県	3名	
福岡県	2名	
福岡県	2名	
長崎県	3名	
熊本県	5名	
大分県	1名	
鹿児島県	4名	
沖縄県	4名	
<b>合計</b>	<b>1016名</b>	

【主催】池田市/社会人落語日本一決定戦実行委員会  
 【協賛】 NISSIN 日清食品 協力 尼崎信用金庫 特別後援 上方落語協会



〒563-0058 大阪府池田市栄本町 7-3  
 電話: 072-753-4440 FAX: 072-753-4447  
 開館時間: 11時~19時  
 休館日: 火曜日、年末年始(火曜日の場合、翌日休館)  
 入館料: 無料(落語会などは木戸銭が必要です)  
 ※専用駐車場はございません。  
 最寄駅: 阪急電車宝塚線「池田駅」下車  
 (阪急梅田駅から急行で約20分)  
 改札を出て栄町方面へ徒歩約7分

【協力】 公益社団法人 上方落語協会

## 落語みゅーじあむ イベントスケジュール

### 霜月 11月

【休館日】7日(火)/14日(火)/21日(火)/28日(火)

11月11日(土) 9時30分~正午  
 アマチュア落語講座 (中級・上級)  
 11月11日(土) 14時~  
 第126回 落語みゅーじあむ寄席

- 桂 優々 「裏向き丁稚」
- 桂 三弥 「白白」(作・桂三枝)
- 桂 米輔 「お楽しみ」

【本場】 前売1000円 当日1500円  
 ※前売券発売中(電話予約可 ☎072-753-4440)

11月18日(土) 9時30分~正午  
 アマチュア落語講座 (初級・中級・上級)  
 11月25日(土) 9時30分~正午  
 アマチュア落語講座 (中級・上級)

### 師走 12月

【休館日】5日(火)/12日(火)/19日(火)/26日(火)

12月2日(土) 9時30分~正午  
 アマチュア落語講座 (初級・中級・上級)  
 12月9日(土) 14時~  
 第127回 落語みゅーじあむ寄席

- 桂 華紋 「開口一番」
- 桂 わかば 「掛け取り」
- 笑福亭 呂鶴 「お楽しみ」

【本場】 前売1000円 当日1500円  
 ※前売券発売中(電話予約可 ☎072-753-4440)

12月16日(土) 9時30分~11時30分  
 アマチュア落語講座 (中級・上級)

【お知らせ】  
 年末年始のため、下記期間休館日とさせていただきます。  
 2017年12月29日(金)~  
 2018年1月3日(水)

